

平成27年9月11日

「秋の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、平成27年秋の全国交通安全運動の実施にあわせ、北海道運輸局、北海道、北海道警察、交通関係協力団体のご協力をいただき、踏切事故の防止を図るため9月21日から「秋の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」ことなどの呼びかけを行います。



踏切事故防止キャンペーンの様子

■実施期間

平成27年9月21日(月)から9月30日(水)までの10日間

■実施内容

◎踏切における安全通行の呼びかけ

- ・踏切等でのリーフレット、ポケットティッシュ配布
- ・小中学校・幼稚園等を訪問して呼びかけ
- ・主要駅・列車内での業務用放送での呼びかけ
- ・特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
- ・関係機関・団体・自動車学校・企業等を訪問して呼びかけ
- ・ラジオCMの放送
- ・帯広駅コンコースでのパネル展による踏切事故防止の呼びかけ

<平成27年度の踏切事故>

9月上旬時点における踏切事故は、平成26年度同期と比べ3件減少しているものの8月に1件発生しました。踏切手前での一旦停止と安全確認など、基本的な交通ルールを守ることが踏切事故をなくすためには、とても大切です。また、踏切内で車が動かなくなったときには車に付いている発炎筒※や踏切の非常ボタンで列車に知らせることが大切です。

このほかにも車が踏切内に閉じ込められたり非常ボタンを扱われる等列車が踏切直前で止まった件数が110件発生、悲惨な事故に繋がりがねない踏切の無理な通行が多数発生しております。

※発炎筒は「道路運送車両の保安基準」により自動車に装備を義務付けられています。

踏切における安全通行の呼びかけ実施

各地区において踏切事故防止の呼びかけを行います。このときは、ノボリを掲出し、各地区のJR社員が踏切事故防止キャンペーン用ポケットティッシュやリーフレットを配布し、JRご利用の皆様や踏切通行者の皆様に広く踏切事故防止のお願いを呼びかけていきます。また、一部の踏切における呼びかけにつきましては北海道運輸局をはじめ、交通関係協力団体等の方々にもご協力いただき実施する予定となっております。

実施箇所一覧

実施地区	日 時		線 名	場 所	
本社直轄	9月24日(木)	9:30	函館線	小樽駅	小樽駅コンコース
	9月25日(金)	10:00	函館線	岩見沢～峰延	旧国道踏切
	9月25日(金)	11:30	函館線	江別駅構内	広島街道踏切
	9月28日(月)	10:00	千歳線	長都駅構内	東6線踏切
	9月28日(月)	11:00	室蘭線	黄金～稀府	岩田前通り踏切
	9月29日(火)	10:00	函館線	発寒～発寒中央	発寒小学校踏切
	9月29日(火)	14:00	室蘭線	白老～社台	小沼線通り踏切
釧路支社	9月24日(木)	12:50	根室線	釧路駅構内	木工場踏切
	9月25日(金)	11:30	根室線	西帯広駅構内	A団地踏切
旭川支社	9月17日(木)	10:00	石北線	西北見～北見	西7号線踏切
	9月24日(木)	9:30	宗谷線	南稚内駅構内	弁天道路踏切
	9月25日(金)	10:00	宗谷線	北旭川～永山	永山町7丁目踏切
函館支社	9月25日(金)	10:00	函館線	函館駅	函館駅前広場
	9月25日(金)	15:00	函館線	函館市港町	ポールスターショッピングセンター

※当日の天候、移動時間等により予定を変更する場合があります。